



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 22

平成30年7月3日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

泥遊びだ。虫といた。1年生生活科「夏の遊び」

1年生が生活科で泥遊び(兼水遊び)、虫捕りをしました。

泥遊びでは、砂場でそれぞれがグループになって水や砂の感触を楽しみました。いつもは触り慣れている水も、砂とコラボすると何とも言えない感触がします。南小の砂場周辺には水場がないのでバケツで汲んでくるほかありません。大変だろうなあと思っていると、**何度も汲みに行くたくましさ**を見せてくれる1年生。「楽しさ」のパワーは計り知れませんね。

具体的には、バケツに水を汲み、ふるいで砂を入れ**カレー屋さん**をやったり、プリンカップで**ケーキ**をつくったり、思い切り穴を深く掘って汲んできた水を入れて**ジャブジャブ**楽しんだり…。また、穴と穴をつないで「つながった！トンネル！」と喜ぶ子たちもいました。私たち大人が子どものころにやったことと**全く同じことをする1年生**に嬉しさがこみ上げてきました。もちろん、お決まりの泥ダンゴもきれいに丸めて作っていたようです。

次は虫とりです。長泉町も上の方へ行けば、カブトもクワガタもたくさんいますが、この南小学区新幹線や東海道線、御殿場線

が通り、住宅地が広がります。本校運動場周辺には大物はいなかったようです。子どもが見つけた虫を先生方に聞いてみました。出てきた名前は、**イトトンボ、バッタ、カメムシ、ダンゴムシ、ダンゴムシの抜け殻、アゲハチョウ、モンシロチョウ、トンボ**。中には、カメムシをさわってしまった1年生もいたようです。指についてしまった匂いはどんなだったかな。

アースキッズチャレンジ。4年生が取り組みます。

アースキッズチャレンジのキックオフイベント(開講式)が体育館で開かれました。アース・キッズ事業とは、4年生を対象に子どもたちがリーダーとなり、**家庭で地球温暖化防止に取り組むプログラム**です。地球温暖化防止のため自分たちでできることが沢山あることに気づき、地球にやさしい生活の知恵を身につけてもらうことを目的としています。

4年生は、ここまで総合的な学習や社会科の学習などで、人を取り巻く環境についての知識には自信をもっていたようです。しかし、講話の中の**白クマのすみか**がなくなったり、沈んでしまう島ツバルの写真を見たりして大いに驚いていました。地球や動物たちへの影響を目の当たりにすることで地球温暖化の本当の深刻さを感じたのではないのでしょうか。

この日は、話を聞くだけでなく、スタッフさんたちと一緒に活動しながら、自分たちの身の回りからできる**節電やゴミの分別**などのエコ活動について楽しく学ぶことができました。



富士山みたい!



子どものロマン



虫、とれたかい?



発電できるか!



これはどっちに分別かな。



スタッフさんと一緒に。